

東京お台場地区に次世代型 6 階建て倉庫を建設

「ZEB 認証」を初取得、持続可能な社会に貢献

山九株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：中村 公大）は、東京都江東区に 6 階建て倉庫、お台場輸出入センターを建設いたします。竣工は 2023 年 3 月を予定しております。

今回の建設は既存倉庫の老朽化を受け、新しく建て替えを行うものです。国際物流需要の高まりや東京港に近接した当倉庫の利便性の良さが評価されていることを受け、新倉庫は倉庫面積をこれまでの約 4 倍に拡張。更に 20～25℃の定温倉庫も新設し温度管理品にも対応いたします。高速道路へのアクセスも良好な立地を活かし、輸出入貨物のストックポイントとしての活用が期待できる倉庫です。

また、当倉庫はエネルギーの効率化を行う省エネと太陽光発電や蓄電池設備などを利用した創エネを目指した設計としておりエネルギー消費削減率が 100%以上となる予定です。これにより、国土交通省が主導する建築物省エネルギー性能表示制度「BELS」の最高ランクとなる 5 つ星と「ZEB 認証」を当社として初めて取得いたしました。

環境にやさしい次世代型倉庫のご活用により、ご利用いただくお客様の ESG 課題解決にも貢献します。

【施設概要】

名称：お台場輸出入センター
開設時期：2023 年 4 月
住所：東京都江東区青海 4-3-2
敷地面積：5,566.08 m²
施設面積：16,117.87 m²（倉庫 13,480（12,586.56）m²）
構造：鉄骨造／6 階建て（倉庫部分 5 階建て）
設備：垂直搬送機 2 基、荷物 EV2 基、1 階高床・ピロティ
（ドックレベラー7 基）、 1フロア定温倉庫



お台場輸出入センター外観イメージ

※BELS（Building-Housing Energy-efficiency Labeling System：ベルス）とは建築物省エネルギー性能表示制度のことで、国土交通省が主導する建築物の省エネルギー性能に特化した、第三者による認証制度。



認証マーク

※ZEB（Net Zero Energy Building：ゼブ）とは

快適な室内環境を保ちながら高効率設備等により省エネルギーに努め、太陽光発電等によりエネルギーをつくることで、同規模の標準指標ビルと比較し、一次エネルギーの年間消費量が大幅に削減されている建築物のこと。削減量により ZEB、Nearly ZEB、ZEB Ready、ZEB Oriented の 4 段階があり、BELS 最高ランクの 5 つ星の中でも、さらに省エネルギー性能に優れた建物が ZEB として認証される。